

中学2年生修学旅行 レポート①

■ 3月2日（金）

待ちに待った修学旅行当日。

あいにく暴風雪の予報で予定している飛行機が欠航の可能性があることから、早めに飛行機から新幹線に切り替え、新青森駅集合となりました。

ご家族と涙のお別れですが生徒の顔は緊張しながらも希望に満ちていました。



東北新幹線も強風で遅延しており、成田空港に到着できたのは航空機の手続き業務締切直前であったので、成田空港らしい写真がありませんがお許しください。

搭乗ゲート周辺での一瞬のスナップです。お陰様で飛行機にも間に合いました。



■ 3月3日（土）

定刻通り早朝に、オーストラリア・クイーンズランド州・州都ブリスベンに無事に到着。
高校1年生英語科の菅原南菜さん（明の星中出身）が、ブリスベン市内の高校に1年間留学中であることで、空港で後輩達のお迎えをしてくれました。



その後、バスで移動して、ブリスベン市内が一望できるブリスベン川のほとりのカンガルーポイントへ移動。移動途中も生徒たちは車中からの景色を興味深く観ていました。
南菜さんからはオーストラリア滞在中にいろんなことに興味を持って体験して欲しいという話があり、また現地教育団体（RK GLOBAL EDUCATION）代表の貝沼氏からも、滞在中の諸注意事項やオーストラリアならではの体験や経験のアドバイスを受けました。



その後、バスに乗り、今回お世話になる West Moreton Anglican College へ移動しました。バスの車内では、オーストラリアに本当に来たんだ！という実感がわいてきて、みんなテンションが高く、車中で大はしゃぎでした。

学校に到着後、コーディネーターのアン先生がお出迎えしてくれました。この日は、土曜日でしたので、学校での授業は無く、ホストファミリーと対面です。

先程までのテンションとは一変して緊張した顔つきになってしまいましたが、それも一瞬だけで、ホストファミリーと対面すると早速一生懸命に英語で自己紹介や挨拶を頑張っていました。本日の土曜日と明日の日曜日は終日ホストファミリーと過ごしますので、長旅の疲れを取りながら、徐々にファミリーとのコミュニケーションも取ってもらえることを願っています。

